

「第4次宇都宮市男女共同参画行動計画」(素案)に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間

平成29年12月28日(木)～平成30年1月26日(金)

(2) 意見の応募者数・件数

意見の応募者数3名(男性1名, 女性2名)

意見数 5件

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	電話	計
人数	0	2	0	1	0	3

2 意見の処理状況

区分	処理区分	件数
A	意見の趣旨等を反映し, 計画に盛り込むもの	件
B	意見の趣旨等は, 計画に盛り込み済みと考えるもの	5件
C	計画の参考とするもの	件
D	計画に盛り込まないもの	件
E	その他, 要望・意見等	件
計		5件

意見番号	意見の概要	処理区分	意見に対する市の考え方
1	<p>女子学生のキャリア教育について, 高校生で進路を決めるので, もっと早い段階から働きかけたほうがよいと思う。</p> <p>また, 理系女子を増やすことも大切だが, 結婚や出産などの女性のライフイベントをどのように乗り切るかも含めて, キャリアを考えさせる教育が大切だと思う。</p>	B	<p>本計画におきましても, 女子学生へのキャリア教育についての働きかけは重要なものであると考えており, 学生に対する早期段階でのキャリア教育支援策として, 「小・中学生へのキャリア教育の実施」を位置付けたところであります。</p> <p>また, 結婚や出産などのライフイベントに応じたキャリア教育につきましては, 学生への出前講座等を通じて実施しているところであり, 引き続き, キャリア形成に繋がる事業に取り組んでまいります。</p>

意見 番号	意見の概要	処理区分	意見に対する市の考え方
2	<p>男性の中高年の意識改革について、長年の考えを簡単に変えることは、かなり難しいと思う。</p> <p>少し危機感をあおるような方法や、男性が興味をもって、自分ごととして考えられるような、いろいろな手法を駆使して、意識改革に挑戦してほしいと思う。</p>	B	<p>中高年男性の意識改革につきましては、「男性シニア層を中心とした男女共同参画推進講座の実施」事業において、さまざまな手法を取り入れながら、性別による固定的な役割分担意識の解消に繋がる講座に取り組んでまいります。</p>
3	<p>「SNS を通した被害等の未然防止」について、SNS を通したトラブルが増えているなか、いじめ、殺人事件まで発展するケースも出ており、大きな問題だと痛感している。</p> <p>小中高校生などへの若い世代への啓発について、チラシなど紙媒体だけでなく、時代や世代にあった啓発方法で効果的に行っていたきたいと思う。</p>	B	<p>若い世代への啓発につきましては、学校より紙媒体での啓発のほか、保護者に対するメールでの周知を実施しているところであります。</p> <p>また、本市では、小中学生に対し、情報モラル教育を実施し、犯罪被害を含む危険の回避など、情報を正しく安全に利用できるよう指導を行っているところであり、引き続き、効果的な啓発に取り組んでまいります。</p>
4	<p>仕事と生活の両立は、企業も家庭も地域を生かすために、これからますます重要となることを、多くの企業に理解してもらい、企業の規模を問わずワーク・ライフ・バランスの自主的な取組が進むよう行政として支援を強化して行ってほしい。</p>	B	<p>本計画では、持てる才能を活かし活躍できる環境を整えるため、事業所における働き方改革の促進を支援することとしており、人事担当者や経営者向けに働き方を見直すセミナーを実施するほか、従業員300人以下の企業に対し、コンサルタントの派遣を行い、職場環境改善や多様な働き方の実現に向けたアドバイスを行うなど、企業の自主的なワーク・ライフ・バランスの取組が進む施策を計上し、中小企業の実態を踏まえながら、企業に対する支援策について取り組んでまいります。</p>
5	<p>性別による固定的な役割分担意識は、男性自身も苦しめているのではないだろうか。</p> <p>学校教育では、男女平等の教育が定着しているが、社会人となると、家庭や地域、組織のなかでは、男はこうあるべきという考えが暗黙のうちに感じられ、それが重圧となっているため、性別による固定的な役割分担意識を少しずつでも変えていくことが必要だと思う。</p>	B	<p>性別による固定的な役割分担意識の解消を図ることにつきましては、男女ともに生きやすい社会を目指すために重要でありますことから、本計画においても男性の家庭参画を促進するための講座の実施など、男性の意識改革に係る施策を重点施策として位置付けており、これまで以上に積極的に取り組んでまいります。</p>